

ZOOM UP!

活躍企業を紹介

アスベストリサーチ株式会社

アスベスト分析専門機関 迅速・低料金・高精度で日本全国に対応

石綿ばく露による健康被害を防止するため、2020年7月に石綿障害予防規則が改正され、各種規制が段階的に施行されている。2022年4月からは、石綿の有無に関わらず、解体・改修工事に際して工事に関わる全ての建材中のアスベスト含有事前調査及び分析結果の電子報告が、施工業者に義務付けされている。

アスベスト分析会社として2021年9月に設立した当社は、リーズナブルでありながら迅速かつ精度の高いアスベスト分析を強みとしている。依頼者側が採取した試料を郵送で受け取って分析するため、日本全国の案件に対応可能であるほか、分析内容にもよるが5営業日以内の速報結果連絡も可能である。

事務所併設の分析室には、アスベスト測定用顕微鏡・実体顕微鏡のほか、X線回折装置も備えられている。X線回折装置は高い検査精度を実現するものであるが、装置自体の価格の高さや、装置の大きさもあって搬入経路や置き場等の兼ね合いから導入できない同業者も多い。

厚生労働大臣の認める技能試験に合格した有資格分析者によるクロスチェック、ダブルチェック分析に加えて、同X線回折装置によるトリプルチェックを行い、他社と比較してより高精度な分析を行う体制が整えられている。



X線回折装置

佐藤社長は「アスベストが使用されている可能性のある建物は老朽化が進み、今後の改修・解体工事は増加が見込まれる。アスベストが含まれているのか含まれていないのか、含まれて



顕微鏡を使用したアスベスト分析

いるのであればどの層にどの程度含まれているのか、これによって工事の工程・工期も大きく変わってくる。アスベストの有無が事前に正確に分かれれば、飛散防止対策に係る経費のほか、産業廃棄物の処分費用も大きく変わり、結果的に建設会社の経費削減にもつなげることができる。法令遵守はもちろんのことであるが、工事費用の削減、さらに工期の大幅な圧縮にもつなげることができ、建設会社にも非常に大きなメリットとなる。何よりも安全性・健康面に寄与することで、施主様や従業員、ひいては社会からの信頼獲得にもつながら、法令遵守を呼びかけながら、精度の高い分析を迅速に行うことで社会に貢献していきたい」と話す。

当社の取り組みによって、建設現場の法令遵守と安全性向上の推進力となることが期待される。

TDB企業コード：512059846 法人番号：1370001047614

所在地：仙台市太白区長町3-7-13 3F

代表：佐藤 良太郎氏

設立：2021年（令和3年）9月

資本金：1000万円

電話：022-302-5123

URL：<https://www.abtr.jp/>